

## 【シンポジウムパネリスト】

### 「医療 DX 推進の必然性を問う ～新時代のヘルスケアと働き方改革～」

公益社団法人全日本病院協会 副会長  
社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長 神野正博 氏



国を挙げての DX 推進が唱えられている。その費用負担や有効性など多くの解決すべき問題点はある。しかし、国がどのような方向性を示そうが、われわれは病院として DX を進めねばならない。なぜならば、今後の生産年齢人口の減少と働き方改革に対応するためには、生産性をいかに向上するかがカギとなるからだ。最良の効果を、最小の資源投入と日数で実行し、かつ労働負荷を掛けない解決策は DX 推進しかない。DX 推進は近未来に対する危機感の答えであり、そのためには、これまで当たり前としてきた仕組みを改革するという覚悟が必要だろう。

### 「働き方改革」としての DX 推進」

社会医療法人石川記念会 HITO 病院 理事長 石川賀代 氏



2024 年度は、6 年に 1 度のトリプル報酬改定であり、第 8 次医療計画や医師の働き方改革、医療 DX への対応も含めた変革を求められる重要な年となる。  
当院は、2017 年より病院の持続可能な運営を目指し、ICT の利活用を推進してきた。ICT 基盤を活かし、コロナ禍において通常医療とコロナ対応を両立、失敗を恐れない組織風土の醸成、迅速な意思決定とスピード感を持ったアクションの推進を目指している。高齢患者の見守り・ケアの体制として多職種協働セルケアシステム®を導入し、業務用 SNS を活用、職種間のタスクシフト・シェアの推進を含めた事例を紹介する。

### 「DX が進める病院と地域医療の改革」

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 病院長 長堀 薫 氏



10 年前に危機のまっただ中であつた当院は、理念を「よかった。この病院で」とし、高度急性期のマグネットホスピタルをめざすというビジョンを打ち出して、急速にV字回復した。Newsweek 誌の World' s Best Hospitals に 5 年連続選出され、救急車受け入れは全国 2 位。新型コロナウイルス診療では神奈川県の中核病院としてクルーズ船での発生時から対応しつつ通常診療と両立させてきた。さらに日本 5 番目の AI ホスピタルとして、DX を推進している。構築している地域の 18 病院アライアンスにおいても、デジタル情報の共有化を進めている。